



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

SEPTEMBER 1991, vol. 3
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1991~1992)

I P Y's Men and Y's Menettes ... Let's Give ...
 ワイズメン・ワイズメネツの皆さん ... ささげよう今こそ ...

A P Help unfortunate neighbors with love by leading frugal life.
 つましい暮らしから 今こそ愛の手を

R D Let's Give Dedication to YMCA. 今こそ Y M C A に 献身 を

D G , C P 『 楽しもう ! ワイズの義務を 』

月間強調テーマ『 Membership Development 』

9月の聖句

「わたしは信じた。それゆえに語った」として
 あり、それと同じ信仰の霊を持っているので、
 わたしたちも信じている。それゆえに語るのである。
 (コリント人への第2の手紙4章13節) 田中穰二君撰

聖句角解

有名なイスラエルの宗教哲学者マルティン・ブーバーは「あなたはなぜ神を信じているのですか」と問われたとき、「それについて語ることでできる神なのだから、私は神を信じるのだ」と答えたという。私達が「神は全知全能である」と語るとき、それは神について客観的に語っているのではなく、ひそかに神にむかって「神よあなたはすべてを知り、すべてをなす方である」と語っているのである。このような語りかたこそ、神について語る唯一の適切な形式である。田中穰二

Happy Birthday to following people.

※ 8月お誕生の方

佐藤メネツ : 2日 * 田中君 : 14日

森メネツ : 22日 * 山田君 : 23日

※ 9月お誕生の方 *15日 30日*

竹廣君 : 1日 * 藤原君 : 14日



8月は別記の通り、ヌアヌの歓迎会を兼ねた特別例会でしたので、9月第1例会で8月・9月誕生の方を同時にお祝いさせていただきます。

9月第1例会

日時 1991年9月18日(水) 6:30~8:30 p.m.

会場 YMCA国際社会奉仕センター

- | | | |
|------------------------|---|-------------------|
| 司会 | : | 足立利枝君 |
| 1. 開会点鐘 | : | 堀利満会長 |
| 2. ワイズソング | : | 同 |
| 3. 聖句朗読 | : | 杉浦真喜子君 |
| 4. ゲスト紹介 | : | 堀会長 |
| 5. 日々の糧及び黙祷 | : | 同 |
| 6. 晩餐 | : | 同 |
| 7. 卓話『ヴォーリスの建築について』 | | |
| | | VORIES建築事務所長 矢野義氏 |
| | | (スピーカー紹介 : 伊藤勝康君) |
| 8. お誕生お祝い | : | 同 |
| 9. ニコニコ献金 | : | ドライバー |
| 10. 委員会・役員会報告&YMCAニュース | | |
| 11. 閉会点鐘 | : | 堀会長 |

矢野義(やの ただし)氏のプロフィール

1928年 豊中市生まれ。日本基督教団豊中教会員
 早稲田大学理工学部建築学科卒業、近江兄弟社建築部に
 入社。1961年(株)一粒社VORIES建築事務所の
 設立に参加。現在同社代表取締役としてVORIES
 の伝統を継承されている。新日本建築家協会所属。

今月の例会当番=第2班

千柄君 鈴木君 杉浦君 山田君 足立君
 会場の準備、後片付け等宜しくお願ひします。



香港行に寄せて 鈴木謙介

何年振りかの香港訪問は、何かにつけて学ぶところ大なるものがありました。ボヒニアの人々の心からの歓迎には深く感謝の意を表したいと思ひますし、ヌアヌの友も精鋭の6人が参加されて、トライアングルワイズの友情を確認出来たのは大変嬉しいものでした。

ワイズメンの心というものの核心に触れる機会の一つとして、これがあったということが実感出来たという合同ミーティングであったと思ひます。

私は偶々持っていた A Collection of Invocations for use at Meetings というミネアポリスのワイズメンの作った小冊子中の使徒行伝10章34~38節が大層その場にふさわしく思われたので、その聖句を朗読して追加の祈禱と致した次第です。

私の突然の行為は、その場に居合わせた人々にやや戸惑いを感じさせたかも知れませんが、他方聖日の午後旅行中の我々にも、何かを思い出させるよすがになったのではないかと思っています。



香港トライアングル

香港訪問グループリーダー 谷川 寛 (IBC担当)

今回の香港訪問の話は一年以上も前に始まりました。昨年四月に来日したハワイ・ヌアヌクラブのL. HIRANAKA氏との会話の中で、大阪センテニアルとハワイヌアヌの両クラブが香港ボヒニアを訪問する案が持ち上がりしました。

そして、一年前ミネアポリスの国際大会で再会した折香港のC. L. KUNGさん達も一緒になった朝食の席で一年後の今年8月の香港訪問が決まりました。

それ以来、ハワイのL. HIRANAKA、香港のPHYLLIS CHENそして私、3人の間で交信が始まりました。今回の香港訪問実現までに交換した手紙の数は二十数通にもなります。

当初香港側の受入準備は正直言って余り纏まりの良いものとは言えませんでした。事実、今年三月香港に立寄った時もボヒニアのメンバーに会えませんでした。

しかし六月頃から彼女達の動きは大変積極的になり、その結果、あのような素晴らしい歓迎会になりました。

私も一年以上準備のお手伝いをさせて戴きましたが、当クラブから26名もの参加があるとは、夢にも思っていないませんでした。参加された皆さん！ エンジョイして頂きましたか？ 先週お世話になった香港の方々にお礼状を出しておきましたが、これで私も肩の荷を下ろしたような気がして少しゆっくりさせて頂けそうです。

新入会メッセージ 竹廣 稔

『やっとな来たか』

『チョット遅かったネ』



ヒョんな事から、ワイズメンクラブに入会する事となった。「いつかは入会することになるだろう」と思っていたが、まさかこんな形で“入会スル”とは思ってもみなかった。

思えば人の出会いや繋がりといったものは、とてつもなく神秘的で感動的である。全ては今日この場の為に備えられていた様に思えるのである。

20数年前小生は、東京の早稲田教会ではしゃぎ回っていた。教会の役員をしておられた奈良信さんという方もワイワイガヤガヤと教会を賑わしていたのである。

その頃、早稲田教会伝道師上林順一郎先生(現早稲田教会牧師)が、大阪浪花教会の副牧師として着任されたが、時を同じくして小生も大阪の会社に転職して来たのである。

この浪花教会の会員であった一人の女性が、土佐堀のYMCAで奈良伝先生のおそばでお世話をしていた。

早稲田教会で親しくして頂いていた、奈良信さんのお父様がこの奈良伝先生だったのである。信さんが来阪する度に、上林牧師と共にYMCAを訪ね、伝先生によくお目にかかったものである。

伝先生がポツリと「竹廣君は野の匂いがするね」と呟かれたという。広島島の農家の長男に生まれたからではあるまいが、いつも自然体で生きている小生を伝先生はそのように表現されたのだろう。

ワイズメンの創立者奈良伝先生のご媒酌で1968年(昭和43年)11月16日に、先生の傍で働いていた女性と浪花教会で挙式した。その伝先生が亡くなられたのが、奇しくも1979年(昭和54年)11月16日であった。今となってはどのような事とは解ってはいるものの、伝先生ともっともっと親しく、そして深い交わりをさせて戴いておけば良かったのに、と悔やまれてならない。

恐らく伝先生は、天国で「竹廣君、やっとな来たか、チョット遅かったね」と目を細めて微笑んでおられるのではなからうか。

新入会メッセージ 金子 秀夫

自己紹介



出身は大阪。1952年に学校卒業後水処理の栗田工業㈱に入社、1990年定年退職の後、立体駐車装置の開発を行っている現在の会社ヒューマン・プランニング㈱に入り、過去の経験を生かしながら新技術の導入に頑張っています。

家族は妻・子供一男一女で、

長男は大学三年、長女は短大卒業後海外留学、帰国後はYMCAにお世話になっており、現在大阪南YMCAで英語の講師として勤めさせて頂いております。

私は生来スポーツが大好きですが、その他には歴史や自然科学の本を読む位で余り特色のない人間ではないかと思っています。

これからは先輩諸兄弟のご指導を得て、早くワイズの義務を全うする会員になりたいと考えています。

何卒宜しくお願い申し上げます。

* 日本区理事通信 (NO. 2) から

① 第一回日本区役員会開催

各部長・事業主任33名出席の下7月6日～7日横浜で開催されました。会議では向こう一年間の事業方針等が述べられ、協議されました。

② 第14回アジア大会

一年おきに開催されるアジア大会も14回目を迎えて、既報のとおり9月27～29日の3日間、台湾・高雄で開催されます。

③ 第60回国際大会

来年7月29日から8月1日までの4日間、ノルウエーの首都オスロで開催されるこの大会について、各クラブ会長のもとに登録用紙・案内パンフレット等が届けられ現在日本区の方で旅行業務代行業者を選定中でまもなく具体的手続きが決定されるということです。

ワイズ用語解説 『E M C』 Extension, Membership & Conservation

Eはクラブ拡張、つまり新クラブを設立すること。

MCは会員増強と維持養育、つまり新会員を獲得し、会員意識高揚をはかること。共にワイズメンの運動を直接拡大強化する事業であり、絶えざる課題である。

9月第2例会(兼役員会)

日時: 1991年9月25日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m

会場: YMCA国際社会奉仕センター

『クラブ』の動きを良くご理解頂くために、第2例会へのご出席を(MUに限らず)お待ちしております。